

# 日本におけるデジタル化の状況

G585052025 渡辺 恒之介

2025 年 6 月 30 日

## 1 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力のランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位。知識分野で 25 位となっている。

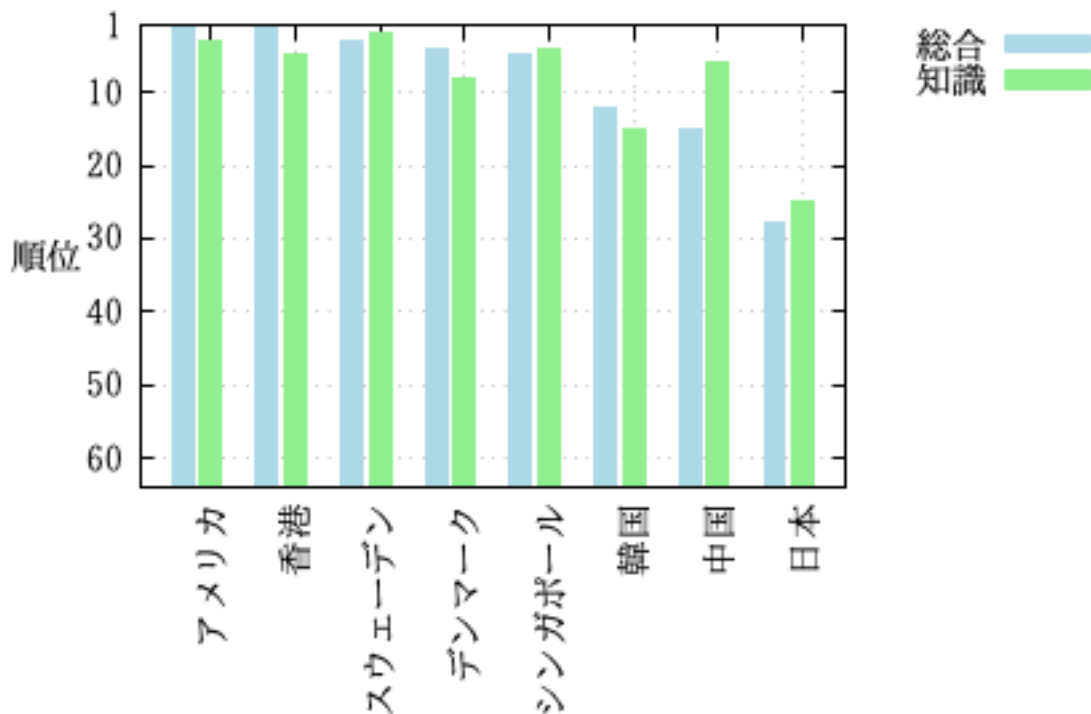


図 1: デジタル競争力ランキング（64 カ国中）

## 2 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると、表 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者数は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

表 1: 光ファイバー回線の加入者数（100 人あたり）

順位	国名	加入者数
1 位	韓国	38.2
2 位	スウェーデン	31.9
3 位	ノルウェー	29.5
4 位	日本	29.0
5 位	アイスランド	28.8
6 位	スペイン	27.3
7 位	ポルトガル	25.1
8 位	ニュージーランド	23.6
9 位	リトアニア	22.3
10 位	フランス	21.2

### 3 考察

- 日本のデジタル競争力ランキングについて
  - － 総合 28 位、知識分野で 25 位とかなり低い
  - － 知識分野よりも総合が低いのは、技術力などが知識に追いついていないのではないかと感じた
- 日本の光ファイバーの加入者数について
  - － 世界 4 位、約 3 割が加入とかなり高い
- 2 つの統計を比較して
  - － 2 つの統計に相関関係がないことが分かった
  - － 2 つの統計の順位差は、一般人への普及をどれだけ意識しているかが関わっているのではないかと感じた

### 参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.